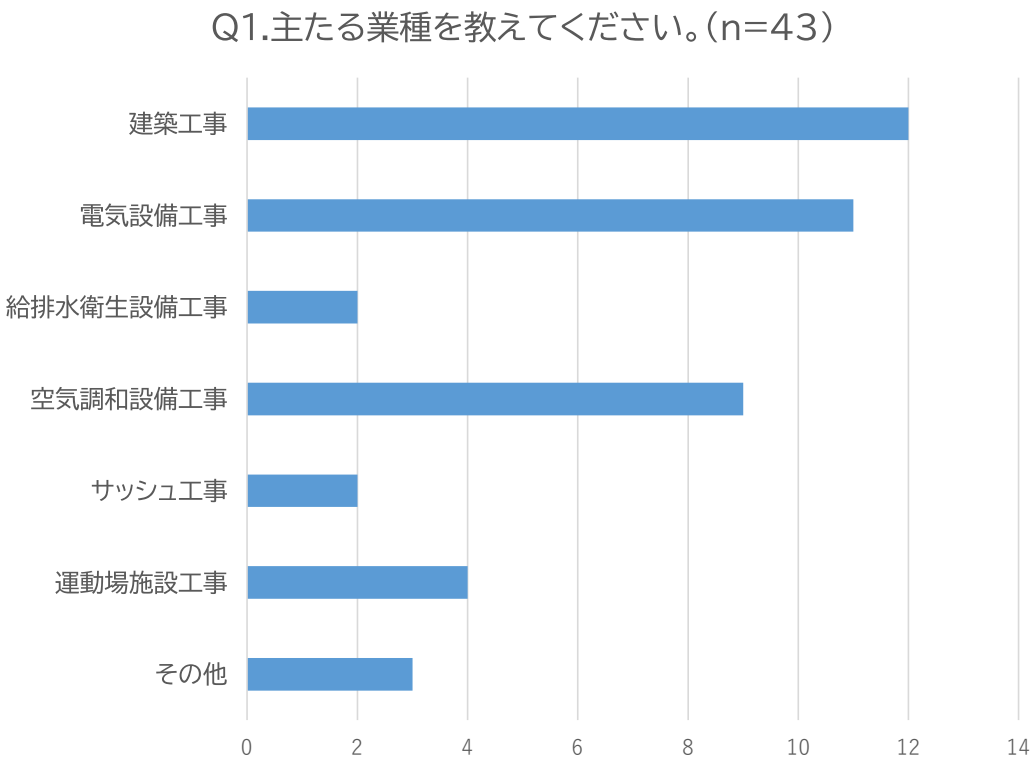
令和８年度営繕工事における
工事情報共有システムの
試行状況に関するアンケート
回答結果
募集期間R8.7月中

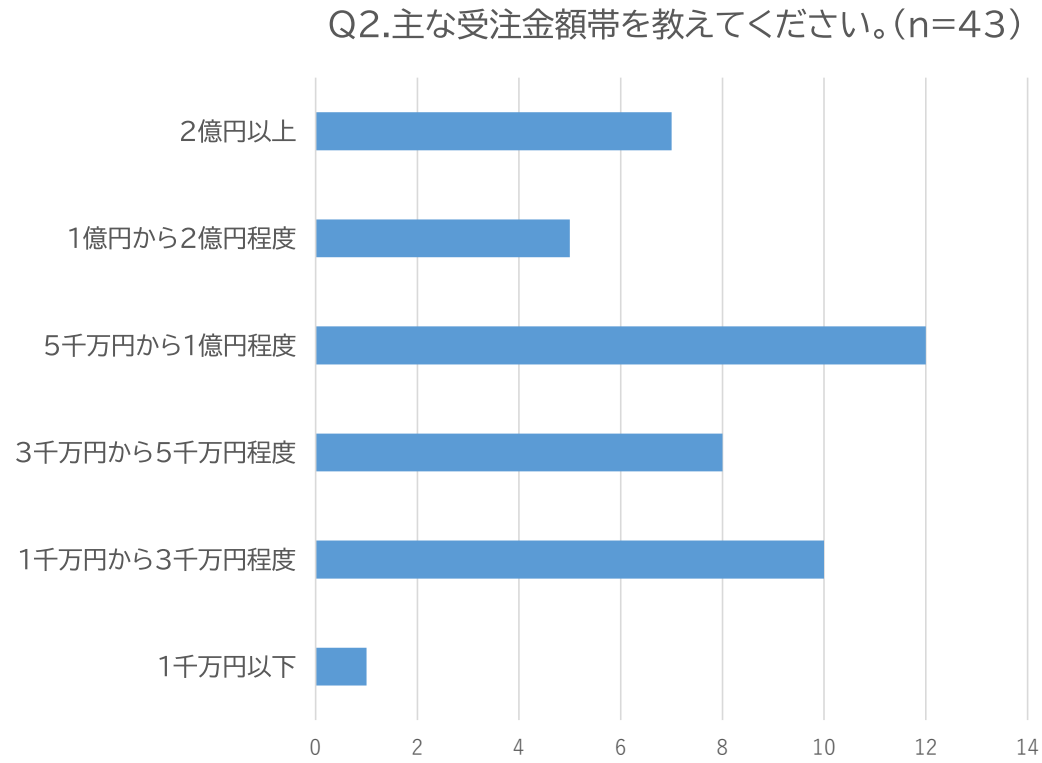
施設営繕担当部

回答者属性

Q1.主たる業種を教えてください。



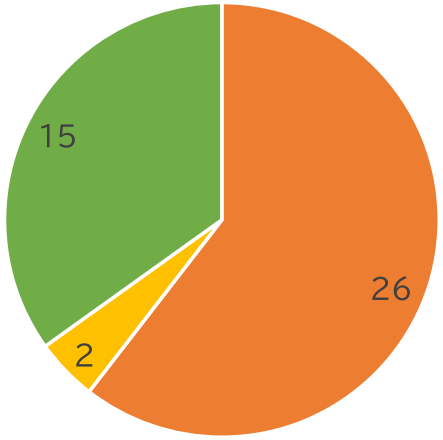
Q2.主な受注金額帯を教えてください。



工事情報共有システムの試用率、手間の増減

Q3.昨年度の試行開始以降、世田谷区の発注する「世田谷区営繕工事における情報共有システム試行要領」を適用した工事を受注いたしましたか？

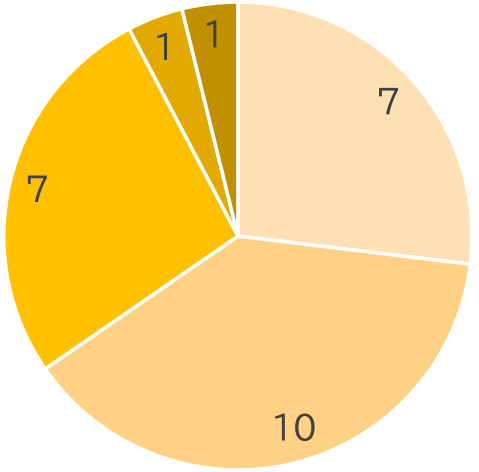
Q3.昨年度の試行開始以降、世田谷区の発注する「世田谷区営繕工事における情報共有システム試行要領」を適用した工事を受注いたしましたか？（n=43）



- はい。入札の仕様に含まれてた工事を受注し、工事情報共有システムを使用した。
- いいえ。試行開始以降に工事を受注したが、工事情報共有システムは使用していない。
- いいえ。試行開始以降に工事を受注していない。

Q4.Q3で「はい」と答えた方に質問します。工事情報共有システムを使用することで手間が減ったと思いますか？

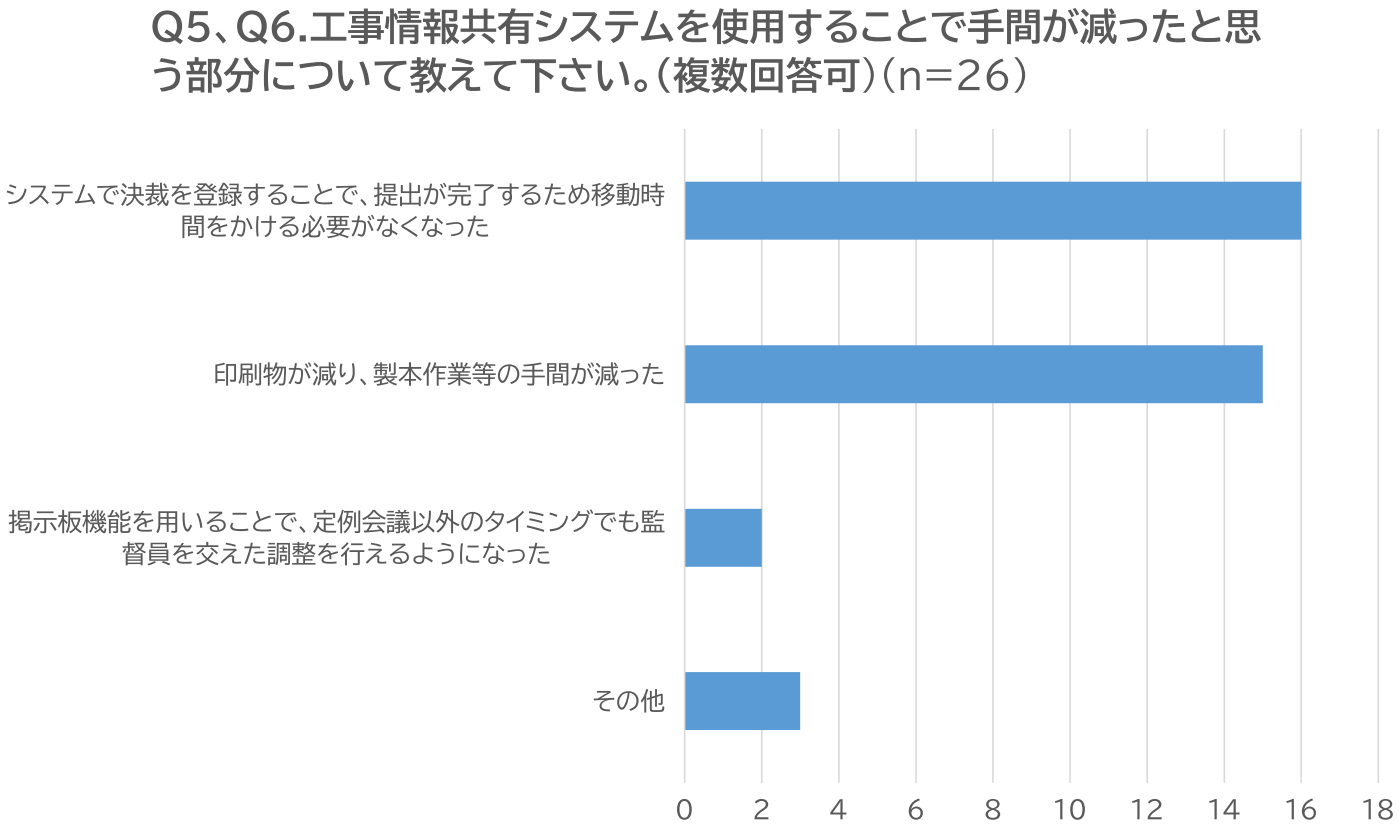
Q4.Q3で「はい」と答えた方に質問します。工事情報共有システムを使用することで手間が減ったと思いますか？（n=26）



- 減ったと思う
- 少し減った思う
- どちらとも思わない
- 少し増えたと思う
- 増えたと思う

工事情報共有システムを使用して手間が減った部分

Q5、Q6.工事情報共有システムを使用することで手間が減ったと思う部分について教えて下さい。（複数回答可）

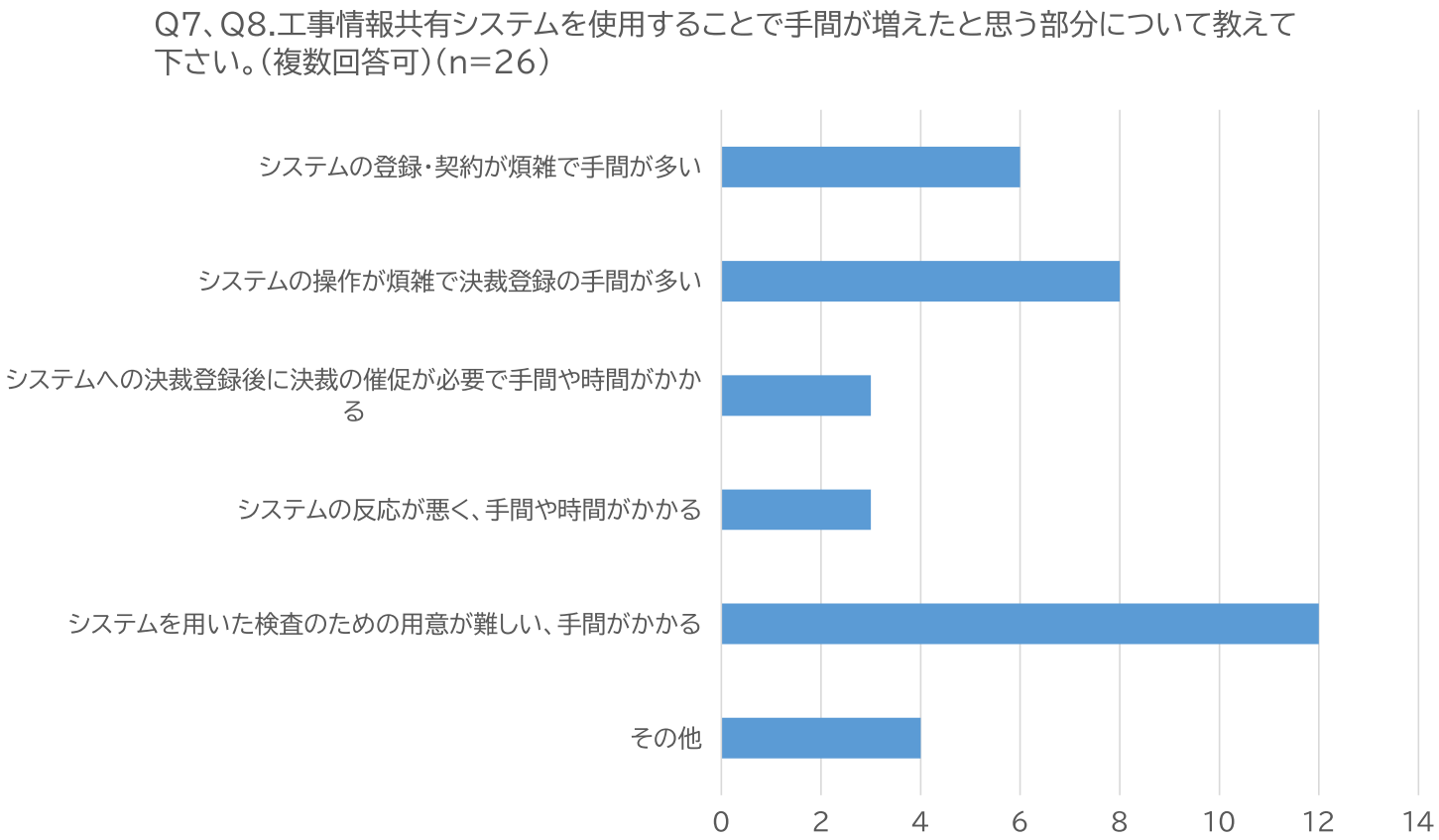


その他意見（要旨）

・書類の承諾・決裁の進捗が可視化され状況を把握できる。
・書類の紛失が無い。
・事務所を置けない現場でも、スマートフォンから掲示板へ写真等と説明を付けて投稿できるため、監督員への状況説明がしやすくなった。一方、簡易な連絡はメールの方がしやすい。
・提出に伴う移動が減った。
・検査時の手間で相殺されている。

工事情報共有システムを使用して手間が増えた部分

Q7、Q8.工事情報共有システムを使用することで手間が増えたと思う部分について教えて下さい。（複数回答可）



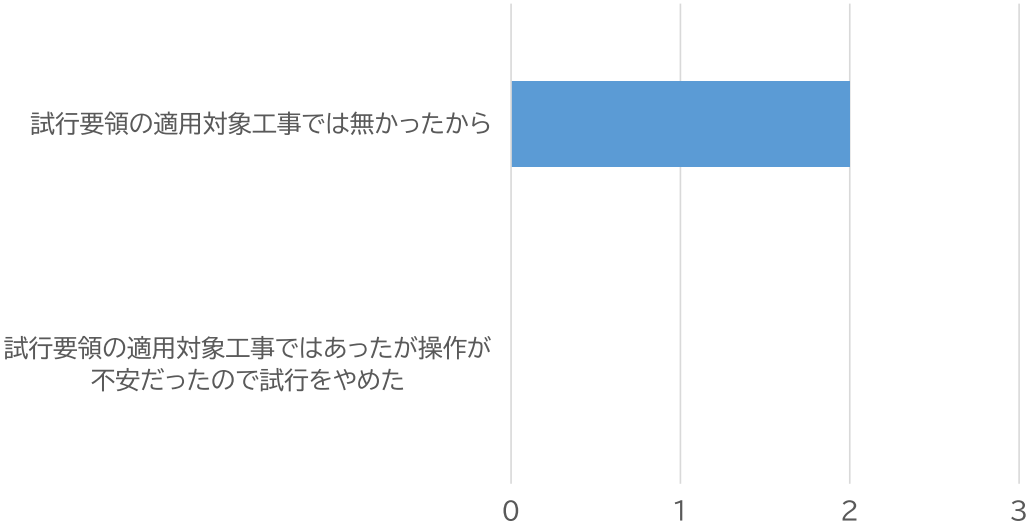
その他意見（要旨）

・検査時の用意について、整理して欲しい。早めに教えて欲しい。
・元が紙媒体の場合スキャンの手間がかかる。
・異なるソフトで作成した資料を一つのPDFファイルに結合する手間がかかる。
・書類ごとに決裁承認者が異なるため、分かりづらい。
・ASPで承認された文書を、完成検査で紙を出力する必要があるものもあり、効果が薄れる。

工事情報共有システムの試行を未経験の方

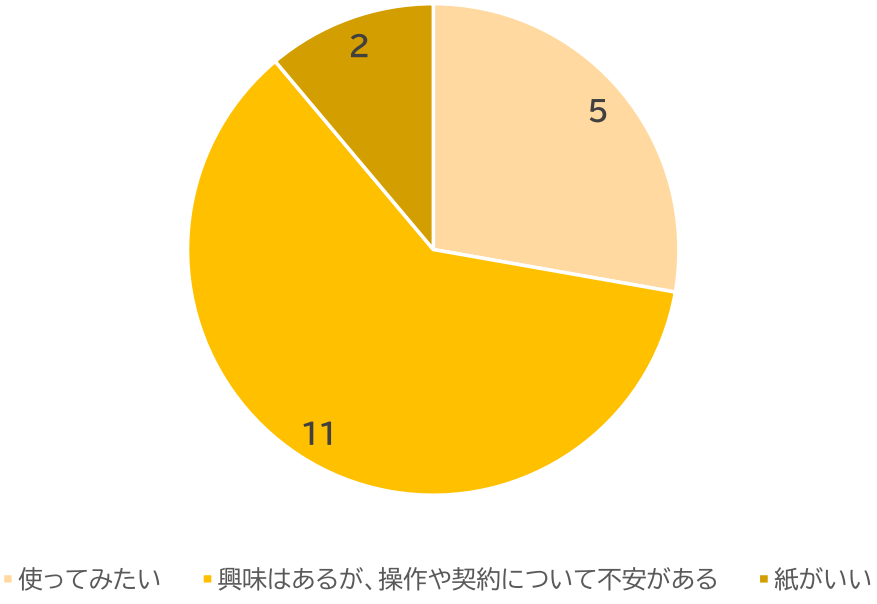
Q10.Q3で「いいえ。試行開始以降に工事を受注したが、工事情報共有システムを使用しなかった。」と答えた方に質問します。工事情報共有システムを使用しなかった理由を教えて下さい。

Q10.Q3で「いいえ。試行開始以降に工事を受注したが、工事情報共有システムを使用しなかった。」と答えた方に質問します。工事情報共有システムを使用しなかった理由を教えて下さい。(n=2)



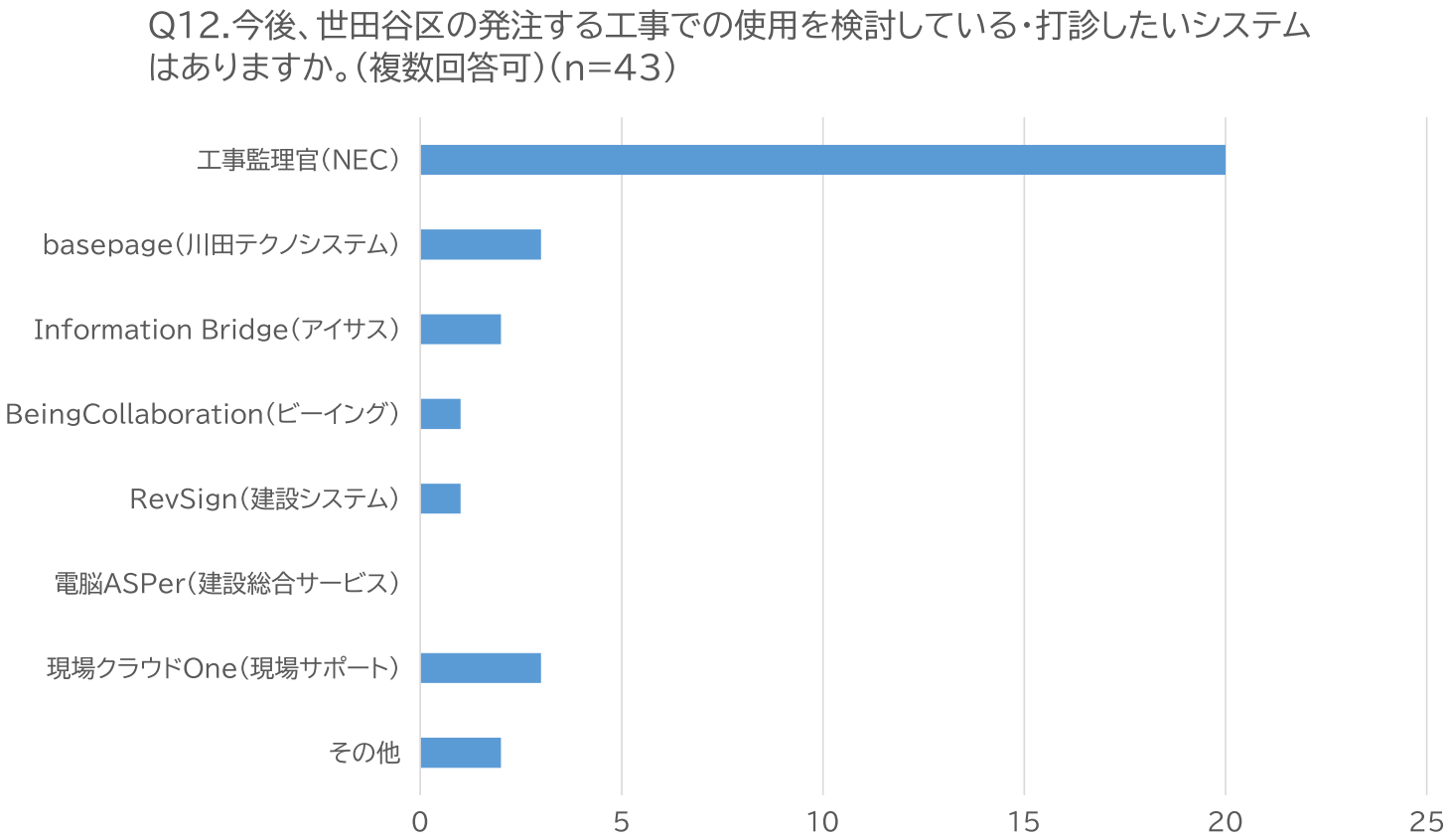
Q11.Q3で「いいえ」と答えた方に質問します。工事情報共有システムを今後使ってみたいと思いますか。

Q11.Q3で「いいえ」と答えた方に質問します。工事情報共有システムを今後使ってみたいと思いますか。(n=18)



使用する工事情報共有システムの検討

Q12.今後、世田谷区の発注する工事での使用を検討している・打診したいシステムはありますか。（複数回答可）



その他意見（要旨）

・それぞれのシステムで料金体系とシステムの利用できる期間が異なっているので、参考見積の共通仮設費(積上)とどのような認識なのか教えて欲しい。
・他のシステムの方が利用しやすい等あればチェックリスト以外のシステムも検討の価値はあると思います。
・BOX

施設営繕担当部

その他、世田谷区工事情報共有システム試行に関する意見

Q13.その他、「世田谷区営繕工事における情報共有システム試行要領」に基づく工事情報共有システムの試行について、ご意見がありましたらお願いいたします。

・情報共有システムの意義は紙文書の電子化により、最終的にCD等で保存できることだと思います。ただ、分離発注ではそれぞれで登録することができますが、一本発注では代理人が全工種で挟まることになり手間が増えます。提出方法について、事前に協議し、一部紙提出できるようにするなど柔軟な対応が必要だと思います。その上で、承諾の確認方法・書類名・ファイル名・フォルダ構成及びCDへの保存形式等、最終的な提出データの基準を明確にして欲しい。また、検査及びCD作成までデータを取り出せる契約期間とする必要があると考えます。
・新しいシステムの導入は、事務員に作業が集中する場合があります。システムの分かりやすい説明について実施をお願いします。（動画セミナー・マニュアル等）
・年配の現場代理人や技術者にとって操作が難しく、複雑な操作を省き、シンプルな設計のシステムにして欲しいです。
・各システムについて知識がない為、概要等をご教示いただけますと幸いです。建設業に特化したものではなくても一般的なファイル共有のクラウドサービスなどでもよいかと思います。
・工事情報共有システムを使用していても各書類に鑑が必要なため、書類作成に手間がかかる。
・最低限の資料のみで出来るものであれば良いと思います。
・工事監理ASPにやっと慣れましたが、料金が高すぎます。
・まだ始めたばかりで多くは分からないですが書類提出業務の手間が少なくなり仕事が捗っています。
・ファイルの作成方法等マニュアルが欲しい。
・システム上で鏡などは入力し必要書類のみ添付等手間が簡単になると嬉しい。

施設営繕担当部